

2023年(令和5年)

第55号

(8月1日)

平安だより

HEIAN letter

発行所：立正佼成会 京都教会
発行責任者：渉外部長 澤村悦玄
編集委員長：渉外広報 植田恭司
〒605-0041 京都市東山区三条東町 230
TEL (075)762-2211 FAX (075)762-2266

今月のことば ～安心して生きるために～ 京南支部主任 関谷委子

今月は関谷がお役を頂戴しました。よろしくお願ひします。

ロシアのウクライナ侵攻を機に私の心は一気に不安に襲われました。平和であることがあたり前の私にとってテレビで見るロシアの攻撃は悲惨極まりなく、人の行為とは思えないありさまです。

我が国の周辺の国もミサイルの発射実験を繰り返したり、力によって現状を変えようとする動きも感じられます。

私は自国を守りたい、みんなの命を守りたいとの思いから軍備増強もやむを得ないと思うようになっていました。一方で私には何も出来ない、戦争を止めること等、到底出来ないという喪失を感じていました。そのことに対して会長先生は私たちのような平凡な人間に『戦争をくい止めるのは現実的には困難です』と私の心に添い救って下さいました。

そして会長先生は力に力に対するのではなく、すべての国が減びることの無い手だてを探ることだと教えて下さいました。

開祖さまは、戦争は利己心、差別心、憎悪と嫉妬から来るものだと、そして宗教によって人間の心を改めることこそが平和への道だと説いて下さり、私のエスカレートする心を押さえ、正しく導き修正して頂いていると思いました。

会長先生は『私達に出来ることは信仰により心を向上させ、他を思いやる仲間が多くなることだ』とわかりやすく教えて下さいました。

身の回りの小さなことに一喜一憂する私ですが、回りの人を思いやる心や大きな心になり、私自身が平和な人になり、法華経の精神をふれあうご縁の中で伝えられる私になることだと思いました。

ありがとうございました。

あなたのお仕事を教えて下さい ～乙訓支部 宇津隆教さん～

7月1日より壮年部長のお役を拝命いたしました、宇津隆教です。どうぞよろしくお願いいたします。

Q：仕事先はどちらですか。

A：林純薬工業株式会社 試薬化成品部

- ・製品企画グループ
 - ・分析表標準品・受託合成グループ
- 両部署のグループ長を兼務しています。

Q：どのような仕事内容ですか。

A：林純薬工業は研究用「試薬」の製造を行う会社です。「試薬」とは耳慣れない言葉ですが、「試」験研究に使用する為の「薬」です。イメージは小学校や中学校の理科の実験室の棚に並んでいる薬品が試薬です。

製薬メーカー、化学メーカーは新たな製品を開発するために様々な化学薬品を使用します。当社はその化学薬品を3万品種以上取扱します。私の所属する「製品企画グループ」は、主にライフサイ

エンスを研究する製薬メーカーや化学メーカー向けの新たな試薬（試験するための薬）を開発しています。そのために、大学や様々な学会、製薬メーカーの研究所を訪問し情報を収集し、製品化につなげる活動がメインです。

また分析用標準品とは、天秤でいえば分銅のような役割の薬です。我々が口にする食品に微量に残る農薬（残留農薬）を機器分析する際に使う分銅=分析用標準品の新規開発の業務を行っています。文系の私ですが部署全員の協力を得ながら、日々製品開発に勤しんでいます。

Q：仕事中心に心掛けていることがあれば教えて下さい。

A：・メンバーの成長なくしてチームの成長はない

・あたり前はない

・一人では何もできない

以上の3つをいつも心に留め仕事に取り組んでいます。

令和5年、私たちは「日々感謝 にこにこ元気に出会いたい ありのままの私から」を実践して参ります。

京都教会のホームページもご覧下さい。 <https://rkk-kyoto.jp/>